

お知らせ

平成28年6月24日
大洲河川国道事務所

南いよ風景かいどうワークショップを開催しました!!

日本風景街道[※]に登録されてから今年11月で10年目を迎える『南いよ風景かいどう[※]』について、愛媛大学社会共創学部・工学部の学生と地域の活動団体が、南いよ風景かいどうの更なる活性化や交流人口の増加を目指したワークショップを行いました。

活動団体毎の班にわかれて、各イベントポスターのキャッチフレーズ、南いよ風景かいどうの更なる活性化や交流人口の増加を目指したリーフレットの記事づくりや戦略(情報発信・イベント企画等)について、活発な意見交換を行いました。

各班の意見発表では、地元の人が知っている穴場や裏話等を記事にしたり、現地で体験したことをSNS等で情報発信すること、また提灯づくり等のイベント企画をやってみてはどうかなど、たくさんアイデアが出たなか、学生からは、是非現地に行ってみたいとの声がたくさん聞けました。

最後の総括では、まずはイベントをきっかけに、現地に行って体験し感動したことをポスターのキャッチフレーズや記事にする。また、現地の魅力等を友達や後輩などに伝え、情報発信して行くことをこれから実践していくと確認し合いました。

※：別紙参照



○南いよ風景かいどう

南いよ風景かいどうは、平成19年11月に日本風景街道※に登録されたルートで、宇和海や鬼ヶ城山系を中心とした豊かな自然、南伊予に息づく文化、1000年以上も続く遍路文化で培われたお接待の心など、南予の風土・風景を次世代に継承すること、また、その魅力を全国に紹介し、広く交流人口を高めることを目指して活動しており、その範囲は、国道56号、320号、381号、県道8号線、345号線を中心とした、愛媛県南予地域の1市3町(宇和島市、鬼北町、松野町、愛南町)におよびます。

南いよ風景かいどうHP <URL <http://www.skr.mlit.go.jp/oozu/michi/huukeikaido.html>>

○南いよ風景かいどう協議会

愛媛県南予地域の住民や経済団体、大学関係者及び道路管理者等で構成した活動主体が協働のもと、南予地域における道路ならびにその沿道や周辺地域を舞台とし、豊かな自然と人の営みを基盤とした、魅力ある歴史、伝統、文化によって彩られた美しい風景を守り、育む取り組み等を実施し、以て、地域活性化や観光振興に寄与することを目的に設立しています。

※日本風景街道とは、国土文化の再興に向けて、文化資源の保存や保護、活用だけでなく、美しい国土景観の形成、地域活性化や観光振興を有機的につなぐものであり、道を舞台に、多様な主体の協働により行われるものです。

また、「地域の資源」と「活動する人たち」、「活動内容」、「活動の場」から構成されるもので、それらを総称して「風景街道」といいます。

日本風景街道HP <URL <http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/fukeikaidou/index.html>>

